

平成31年度 府立加悦谷高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）（計画段階）

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>1 生徒一人一人の可能性を伸ばし、希望進路の実現を図るとともに、社会に貢献できる人材の育成</p> <p>2 伝統と文化を尊重し、郷土を愛し、地域社会を守り受け継ぐ人材の育成</p> <p>3 豊かで幸せな人生を送ることができるよう主体的に学び続ける人材の育成</p>	<p>【成果】</p> <p>1 きめ細やかな指導により、3年生の就職希望者は早期に100%内定した。進学希望者には模擬面接や進路検討会を充実させることにより、良好な推薦入試結果に繋がった。</p> <p>2 部活動加入率は71%で高い割合を維持している。また、全国大会にウェイトリフティング部、書道部が出場し、近畿大会には陸上競技部が出場するなど、昨年度以上に活気を帯びた。</p> <p>3 京都フロンティア校の取組、文化歴史推進校の取組、オリンピックパラリンピック教育、地域開放型スポーツクラブジラソレの取組、地域イベントへの出演、出前授業、小中学校への学習支援、福祉施設ボランティアなど、地域活性化に貢献することで生徒が人間的に大きく成長した。</p> <p>4 学校評価アンケートでは「本校に入学して良かった」と回答した生徒が78%であり「本校に子供を入学させて良かった」と回答した保護者が87%と本校教育に高い満足度がある。また、76%の生徒が「落ち着いた学校である」と回答しており、安心できる学校であると認識している生徒も多い。</p> <p>5 学舎制に伴う連携会議は25回以上開催でき確実に進んでいる。また、学校の魅力化に向けた取組をとおして与謝野町との連携がさらに深まった。</p> <p>【課題】</p> <p>1 学力向上対策の強化</p> <p>2 探究活動をとおした問題解決能力の伸長</p> <p>3 規範意識の醸成と基本的生活習慣の確立</p> <p>4 部活動加入率の増加とさらなる活性化</p> <p>5 地域貢献の取組をとおした地域理解の深化</p> <p>6 広報の強化と入学希望者の増加</p> <p>7 学舎制を視野に入れた魅力の構築</p>	<p>1 学力向上 一人一人にきめ細かな指導を展開し、基礎学力及び発展的な確かな学力を身につけさせるとともに、探究的な学習をとおして、主体的に学ぶ姿勢を育成する。</p> <p>2 学校行事・部活動の充実 メリハリのある教育を展開し、平日の放課後を有効に活用させる。生徒会活動や部活動など自主活動の一層の充実を図る。</p> <p>3 ボランティア・地域貢献 ボランティア活動を積極的に行うとともに、「出前授業」「きもの着付け教室」など小・中学校、地域社会、PTAと連携した取組を充実させ、地域社会に貢献し信頼される学校を目指す。</p> <p>4 広報の充実・入学希望者の増加 本校の取組をHP、ニュースレター、学校公開など、あらゆる機会を活用して発信し、入学希望者の増加につなげる。</p> <p>5 学舎制に向けた魅力的な教育内容の検討 2020年度にスタートする宮津天橋高校学舎制に向け、遠隔教育システムの導入や部活動の効果的な運用を検討するとともに、入学する生徒が広い視野を持ち大きく成長できる内容、学校と地域社会がともに発展する内容などの魅力的な教育内容を練り上げる。</p>

評価領域	項目（重点目標）	具体的方策	評価			成果と課題
組織・運営	学校の特色化	地域連携への学校体制を強化し地域の活性化に貢献する事業を展開する。また、加悦高魅力化コーディネーターを活用しながら地域との連携を図り、地域から選ばれる魅力ある学校づくりを推進する。				
		平日7限実施による学力保証と土曜日を活用した高いレベルでの部活動の充実を推進する。				
		加悦高ニュースレター・公式ホームページ・学校説明会などを通じて本校の魅力を発信し、入学希望者を増加させる。				
	指導体制の強化	保護者や生徒との面談を充実させ、一人一人を大切にしている指導体制を構築する。また、部長会議等を充実させ、各分掌間の情報共有を図ることにより、いじめ等の問題事象の早期発見、早期対応に繋げる。				
	学舎制を視野に入れた取り組みの構築	学舎制に向けた教職員の共通認識の醸成を図るとともに加悦谷高校（学舎）の魅力や強みを検証する。また、学舎導入後の魅力ある教育内容を官津学舎と連携しながら検討する。				
学習指導 ・ 進路指導	学力向上	学校評価アンケートや授業アンケート等を分析し、授業改善を積極的に推進する。また、ICT教育を一層進めるとともに教育内容を研究し、生徒たちに理解が深まることの喜びを実感させる。				
		週末課題・校内コンテスト等を充実させることにより学習に対するモチベーションを向上させ、家庭学習の習慣化を進める。				
	希望進路の実現	生徒一人一人の進路検討会や個別面談、放課後の補講等を充実させ、丁寧な指導を実施する。				
生徒指導 ・ 部活動	規範意識の向上	制服の着こなし、頭髪や身だしなみをはじめマナーの重要性を理解させ、問題行動の未然防止に努める。				
	自主活動の活性化	部活動加入率増加に向けた取り組みを充実させる。また、全国大会や近畿大会など上位の大会に出場する選手を育成し、学校全体で応援するような温かい学校にする。				
環境整備 ・ 相談	教育環境の整備	校内清掃や教室内の掲示物や荷物等の整理を徹底することで学習環境としてふさわしい空間を維持する。				
	教育相談	外部関係機関や保護者との連携を図りながら、支援を要する生徒に対し、迅速できめ細かい手立てを行う。				